

【平成28年8月から平成28年12月に当院にてプラチナ製剤併用化学療法を受けた患者さん、及びご家族のみなさんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡

## 【研究タイトル】

プラチナ製剤併用化学療法<sup>\*1</sup>を施行した肺癌患者における吃逆発現<sup>\*2</sup>に関する検討

\*1: プラチナ製剤併用化学療法とは、シスプラチンやカルボプラチンと呼ばれる抗がん剤を使用した抗がん剤治療のことです。

\*2: 吃逆発作とは、“吃逆”とは一般的に「しゃっくり」のことです。

## 【研究背景・目的】

吃逆は化学療法による副作用の1つであり、時には患者さんの生活の質の低下繋がる場合もあります。吃逆の原因として、プラチナ製剤や吐き気止めによる治療などの報告がありますが、詳細は不明な点がたくさんあります。

この研究では、プラチナ製剤併用化学療法時における吃逆の発現について、調査を行い、プラチナ製剤による吃逆の発症を比較しました。

## 【研究期間・取得情報】

- 研究期間 : 平成28年10月1日から平成29年7月27日
- 対象 : 平成24年8月1日から平成28年12月31日までに当院にてプラチナ製剤併用化学療法を受けた小細胞肺癌の患者さん
- 取得情報 : 年齢、性別、化学療法レジメン、使用した制吐剤、吃逆の有無、吃逆の発現時期、吃逆発現時の対処法

## 【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

**【診療記録(カルテ)等の開示について】**

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

**【研究組織】**

- ・研究責任者　： 飯塚病院　薬剤部　三好　康介

**【問い合わせ先】**

飯塚病院　薬剤部　三好　康介  
〒820-8505　福岡県飯塚市芳雄町3-83  
TEL：0948-22-3800（代表）